

通信指令室編

1 高機能消防指令センター

高機能消防指令センターは、市民からのSOS「119」通報を受け、あらゆる災害から市民を守るため、市民と消防をつなぐ大切な役目を担い、日夜休むことなく機能しています。

近年、複雑多様化、大規模化する災害、市民のニーズの多様化など消防業務を取り巻く環境は大きく変化しています。

本市では、あらゆる災害から、市民の生命と財産、社会資本を守り、安全・安心なまちづくりを推進しています。

NTT固定電話・IP電話・携帯電話からの119番受付時に位置情報通知システムによりほぼ全てに対して通報場所の特定をより迅速にすることで出動に要する時間の短縮を図ります。

大阪狭山市消防本部における平成30年中の119番通報の受信件数は4,570件で、そのうち、携帯電話からは2,490件となり約54%と半数以上を占めています。(表1)

また、火災等災害別件数は火災17件、救助26件、救急2,171件です。(表2)

表1 平成30年中の119番受信件数

	合計	固定電話	IP 電話	携帯電話
受信件数	4,570件	905件	1,175件	2,490件
全件数に対する比率		約20%	約26%	約54%

表2 火災等災害別受信件数

	火災	救助	救急
受信件数	17件	26件	2,171件

2 医療機関照会・夜間小児科受診照会

当市では相談者から症状等を聴取し大阪府内の救急病院からの情報をもとに、該当する医療機関(数ヵ所)と電話番号を案内し、相談者が直接医療機関へ連絡し、受診可能であるか確認していただいています。

また、南河内南部広域小児急病診療システムにおいて、平日は20時から翌朝8時、土日・祝日

は16時から翌朝8時までの間、消防から指定病院に連絡し夜間の小児科受診の照会を高機能消防指令センターが窓口となり実施しています。(表5)

表5 平成30年中の医療機関照会・夜間小児科受診照会件数

医療機関照会	夜間小児科受診照会
734件	730件

3 消防デジタル無線

消防救急活動の高度化及び電波の有効活用の観点から、150MHz帯アナログ方式の消防救急無線は平成28年5月31日を持って260MHz帯でのデジタル方式に移行されるとにより、本市消防本部では平成26年2月にデジタル無線へ移行し運用を実施しました。

また、災害現場においては400MHz帯デジタル無線を活用し、無線チャンネルを使い分けることにより個人情報等の保護も図られます。(表3)(表4)

表3 消防デジタル無線機配置台数(260MHz帯)

所属	種別			
	基地局	移動局	移動局(車載)	移動局(携帯)
本署	1台		9台	12台
出張所		1	3台	7台
消防団			2台	19台(受令機)

表4 消防デジタル無線機配置台数(400MHz帯) 移動局(携帯)

本署	出張所	消防団
22台	12台	17台